

卒業必修	保育士必修	幼稚園教諭必修	選択
授業科目名： 保育原理 ナンバリング：2103	保育士資格取得のための 必修科目	単位数：2単位 (半期) 講義	担当教員名：三友玲子 担当形態：単独
科目	保育の本質・目的に関する科目		
教科目	保育原理		
授業の到達目標及びテーマ 1. 保育の意義及び目的や保育に関する法令及び制度を理解できる。 2. 保育所保育指針における保育の基本について理解できる。 3. 保育思想と歴史の変遷や保育の現状と課題について理解できる。			
授業の概要 保育の意義、保育所保育指針における保育の基本について理解した上で、保育の目的・内容と方法の基本について理解を深める。保育の思想と歴史の変遷、保育の現状と課題についても理解し、考察できるようにする。			
授業計画 第1回：オリエンテーション・保育理念と概念 第2回：保育の社会的役割と責任 第3回：子ども・子育て支援新制度 第4回：保育の実施体系 第5回：保育所保育士指針に基づく保育 第6回：保育の目標と方法 第7回：保育における養護・乳児保育 第8回：保育の内容：3歳未満の保育 第9回：保育の内容：3歳以上の保育 第10回：子どもの理解に基づく保育の過程 第11回：諸外国の保育思想と歴史 第12回：日本の保育の思想と歴史 第13回：諸外国の保育の現状・日本の保育の現状と課題 第14回：グループワーク（保育の現状と課題について） 第15回：発表（課題解決にむけて） 定期試験：レポート、課題等		授業時間外の学習 ① 事前学習：1～2時間 ・授業前に必ずテキストや参考書を一読しておく。 ・新聞記事やニュース等から子どもに関する記事を読む習慣をつける。 ・保育に関する公的なデータを調べ、現状について理解を深める。 ・グループワークに必要な資料を事前の学習でまとめておく。 ② 事後学習：1時間 ・配布されたレジュメはファイルし、復習しておく。	
授業の方法 講義・演習グループワーク等を取り入れ、適宜小テストを行い授業の定着を図る			
テキスト 『改訂2版 Workで学ぶ保育原理』 佐伯一弥 企画・著 わかば社			
参考書・参考資料等 『幼稚園教育要領解説』（最新版）文部科学省、『保育所保育指針解説』（最新版）厚生労働省、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省			
学生に対する評価 ルーブリックを活用し、評価を行う。 授業内提出物（20%）、小テスト（20%）、課題（20%）、発表（20%）、授業参画度（20%）			
履修上の注意 配布されたレジュメはきちんとファイルする。自ら調べ発表するなど積極的姿勢で学ぶこと。			
実務経験の有無	有	実務経験	元幼稚園教諭
実務経験を生かした教育内容 保育者としての経験を活かし、理論をより実践的に学べる授業を行う。			